

平成26年5月31日

各位

株式会社 徳 ・ 株式会社 傳六
ノリックス株式会社 ・ 有限会社 和公
代表取締役 徳 蘭



前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

冬から春の繁忙期も過ぎ、どの店舗も一息ついた感があります。1年でもっとも過ごしやすい時期で早朝の公園の緑がとてもまぶしい今日この頃です。

さて5月中旬に母校の関西大学で「事業の承継」について講義をする機会を頂きました。経営については相愛大学などいろいろなところでお話をする事があるのですが、親が始めた仕出し業をどうして継いだのか、どういう想いで自分がこの仕事をしているのか、そのきっかけについて話をする事は今までありませんでした。当社は、家族と近所のパートのおばさん数名で営む小さな仕出し屋が前身でした。土日は特に忙しいので高校生の頃からお手伝いしていました。大学に入っても配達をしてからその車で学校に行き、帰りに容器の回収にまわって1日が終わる学生生活でした。

毎日休みもなく、朝早くから馬車馬のように働く両親の姿を見ていると他に就職をするという選択すらありませんでした。自分の人生はこれでいいのかと自問自答しました。自分が跡を継ぐとか言うよりも一緒に働かなければ親が過労死してしまうと思い、自分の生業としました。

その頃は従業員数10名くらいで、大学の頃の友人にいつも手伝いにきてもらっていました。

このときの選択が今の私の原点となっています。就職のみならず結婚も同様ですがさまざまな選択によって人生は大きく変わります。人の人生には正解がありません。大切なのはどちらを選択したという事ではなく、どんな判断基準でそちらを選んだのかという事なのです。

人は選んだ結果に後悔するのではなく、選び方に後悔すると言われます。私は上記の理由でこの仕事を親から継いだと言う判断に後悔は全くありません。経営する中で思うように行かない事、嫌な事は山ほどあります。しかしながら、自分で選んだ人生をその主人公として主体的に生きる。それが本当の意味での幸せであり自分の人生の中での成功者だと私は考えます。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々